

1日だけの ヒューマン ドキュメンタリー 映画祭

2022年9月2日(金)

【会場】阿倍野市民学習センター 講堂

大阪市阿倍野区阿倍野筋3-10-1-300
あべのベルタ3階

Osaka Metro 谷町線 阿倍野駅 7番出口より
あべのベルタ地下通路を通り

エスカレーターで3階へ

Osaka Metro 御堂筋線・JR 天王寺駅
近鉄 大阪阿部野橋駅 徒歩10分
阪堺電軌 阿倍野駅 徒歩3分

ふたつなき
いのちを生かし生かしあふ
世界つくりむわれらが手にて

遠藤 滋 歌集「いのちゆいのちへ」より



上映スケジュール

11:30 開場

12:00 「えんとこ」(100分) 監督 伊勢真一

13:50 「えんとこの歌」

寝たきり歌人・遠藤 滋」(96分)

監督 伊勢真一

16:10 「いまはむかし

父・ジャワ・幻のフィルム」(88分)

監督 伊勢真一

「東京裁判-世紀の判決」(20分)

伊勢長之助 裁成・編集

チケット

「えんとこ」一律 1,100円 (中学生以下は無料)

「えんとこの歌」一般 1,500円

60歳以上の方、障がいのある方、学生は 1,100円
(中学生以下は無料)

「いまはむかし」+「東京裁判」一般 1,500円

60歳以上の方、障がいのある方、学生は 1,100円
(中学生以下は無料)

1日通し券 3,000円 (中学生以下は無料)

黒き海よりいま陽は昇る
群青の空残しつつ明け初めて

いのちを生かしあう

伊勢真一監督作品、映画「えんとこ」「えんとこの歌」の主人公、脳性マヒで三十数年間寝たきりの生活を介助の若者たちとともに過ごしてこられた遠藤滋さんが、2022年5月20日、74歳で旅立たれました。

映画「えんとこ」は、2001年阿倍野区民センター完成のこけら落としの際に上映した作品です。それが縁で「ヒューマンドキュメンタリー映画祭《阿倍野》」が誕生し、2003年の第1回映画祭においても上映した、いわば映画祭の原点ともいべき作品です。

今回の上映会では「えんとこ」「えんとこの歌 寝たきり歌人・遠藤滋」を上映し、遠藤さんを偲ぶ時間をともに過ごしたいと思います。

また、伊勢監督の最新作「いまはむかしー父・ジャワ・幻のフィルム」そして、父伊勢長之助氏が製作した「東京裁判ー世紀の判決」を併せて上映します。ウクライナで戦火が止まない今、かつての戦争の時代にプロパガンダ映画を製作した父の足跡を息子伊勢真一監督がたどる旅を通して、戦争の“眞実”についてあらためて考えます。



「えんとこ」(100分)

「えんとこ」は、縁のあるとこ。
脳性マヒで寝たきりの障がい者、遠藤滋のいるところ。東京・世田谷の住宅街にあるマンションの一室で寝たきりの生活を続けています。不自由な体を引き受けながら、自立したいという意志を持ち、介助の若者たちの力を借りて一日一日を丁寧に生きています。

1999年度キネマ旬報文化映画
ベストテン第7位

1999年度日本映画シンクシア
ドキュメンタリー部門第4位

1999年度朝日新聞・今年の映画「5選」



「東京裁判 ー世紀の判決」 (20分)

伊勢長之助 構成・編集

「いまはむかし 父・ジャワ・幻のフィルム」(88分)

戦時中、日本はアジア各地を占領し植民地解放を謳った。記録映画編集者・伊勢長之助は、「文化戦線」の一員としてインドネシアに渡り、大東亜共栄圏という名目でプロパガンダ映画を創った。長之助の長男・伊勢真一は父たちがどんな思いで国策映画を手がけたのかを知るために取材を始める。父の足跡と「幻のフィルム」の行方を追う長い旅の記録。

2021年第95回キネマ旬報文化映画ベストテン第3位

2022年度アムステルダム・ドキュメンタリー国際映画祭 3部門ノミネート

「えんとこの歌 寝たきり歌人・遠藤滋」(96分)

ベッドサイドでただ遠藤と介助者たちとの日々を記録し続けて25年あります。遠藤の障がいは進行し、喋ることも、食べることも困難になっていた。しかし、50代後半から遠藤は短歌を詠むようになり、心の叫びを言葉に託す日々を送っていました。その介助の日々は、心の交流のドキュメントでもあった。ありのままのいのちを生かしあいながら生きる…ということ。

2019年度毎日映画コンクールドキュメンタリー映画賞受賞

2020年度文化庁映画賞文化記録映画部門優秀賞受賞

《おねがい》

- ・咳やくしゃみ、発熱などの風邪症状のある方、体調不良の方はご来場をお控えください。
- ・会場内のマスク着用、咳エチケットにご協力ください。
- ・新型コロナウィルスの感染拡大にともない、予防・拡散防止のため、予告なく中止する場合があります。
- ・会場のご入場者が多数の場合は、入場制限を行う場合があります。



【主 催】ヒューマンDFプロジェクト、いせフィルム、NPOココペリ121

【お問合せ】ヒューマンDFプロジェクト

メールでお問い合わせください E-mail : info@hdff.jp

<http://hdff.jp/> twitter : hdff_abeno facebook : hdff.jp